

転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療における最適な腫瘍線量不均一性の検討

1. 研究の対象

2019 年～2021 年に当院で単発転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

転移性脳腫瘍に対する放射線治療では、病変に放射線を集中させて照射する定位放射線照射が主流となっています。腫瘍に照射する最大線量を高くすることでより急峻な線量分布を作ることができますが、本研究では新しい定位放射線照射システムにおいて、最適な腫瘍の最大線量、すなわち最適な腫瘍線量不均一性を評価します。

2019 年から 2021 年までの間に大阪国際がんセンターで実施した単発転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療 50 症例を対象に、線量不均一性が異なる 6 通りの治療計画を作成します。線量収束性、線量勾配、腫瘍の平均投与線量、正常脳組織の線量等を算出した上で、最適な線量不均一性を検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：臨床で使用された放射線治療情報と治療計画用 CT 画像 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 佐川友啓

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6495-1181

-----以上